

精密溶剤蒸溜装置

本器は水、油等を融解した不純な原液から純度の高い溶剤を精溜するのに使用します。

機構 蒸溜缶で加熱して、発生した混合気を精溜塔へ送ります。その混合気は、塔内部で次々に気液の接触による熱移動の為、気相、液相の状態をくり返し、多数の直列単蒸溜を行ったと同じ効果になります。

塔頂から出た低沸点蒸気は分縮器に入り、その中の高沸点成分は冷却され、液化し低沸点蒸気のみ凝縮器に入り流出します。

特徴 精溜塔は泡鐘型プレートです。泡鐘型は塔内の蒸気速度の変動に対し、極めて広い安定操作を行うことが出来る特徴があり、いろいろの原液の何れの例にも効率の良い精溜効果が得られます。

分縮器は水冷式で精度の高い液圧式温度調節器と電磁弁で、一定水温を自動的に保持する様に給水をコントロールします。このため操作が非常に楽になりました。

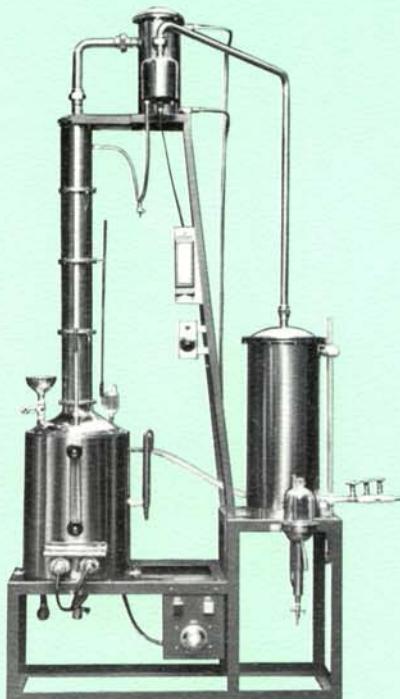
構造

- 蒸溜缶 安全のため水浴加熱となって居り内槽及び水浴槽はSUS-304製、その中間に水を入れ交換容易なねじ込み型シーズ線ヒーターにて水を加熱、その熱で溶剤を熱するので、引火の危険はありません。内槽の溶液を示すレベルゲージ、水槽の水準器等が取付けてあり外面は保温ラッキング塗装仕上、上面は蒸気洩れの心配がない様にフランジをボルトで強固に締付けてあります。切替スイッチ付、水浴槽空炊防止付。分縮器で温度コントロールするので蒸溜缶に温度調節器は不要です。
- 精溜塔 泡鐘型プレート塔はSUS-304製外部保温付。
- 分縮器 SUS-304製、水冷多管式冷却器、給水を自動コントロールして器内の温度を一定にし還流により精溜塔内温度を適度に保持します。(電気用のみ)
- 凝縮器 SUS-304製、冷却管はSUS-304製蛇管で充分な大きさをもって居ります。また、流出口は透明硝子鐘で覆った溢流口となって居り、比重計を浮かべて、流出液の濃度を常に知る事が出来ます。

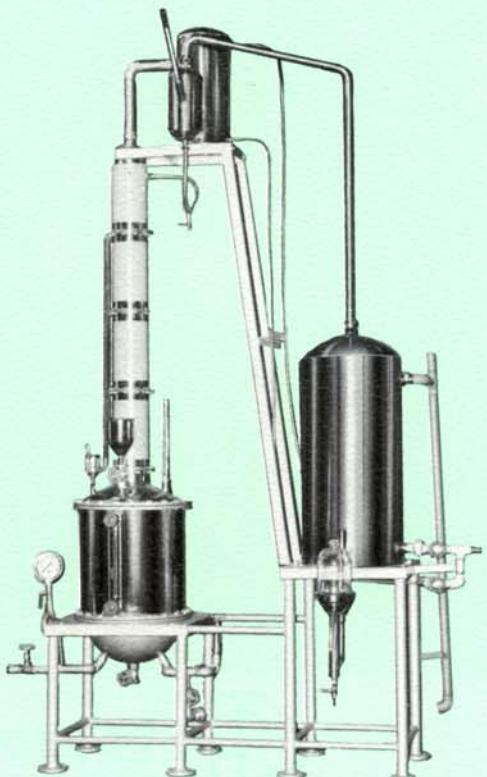
- 蒸気加熱用も製作します。蒸気加熱用は引火の危険に対し全く安全です。蒸溜缶はジャケット釜構造になります。

名 称	蒸溜缶容量	電熱量	初溜迄の時間	流 出 量
AHD-20	20 ℥	100V 3 k w	(メタノールの場合) 約80分	(メタノール約50% を95%に精溜の時) 初期 5 ℥/h
SAS-20	20 ℥	蒸気用 熱交換 部 kg/cm ² 以下	約30~40分	5 ℥/h以上

- 仕込量 500 ℥迄製作します。
- 全SUS-304製も製作します。
- 電気加熱用防爆型製作します。
- デジタル表示温度調節器付製作します。



AHD-20 電気加熱用



SAS-20 蒸気加熱用